

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	116	内用薬	レキップCR錠2mg	2mg1錠	273.60	112錠(14錠×8)PTP	グラクソ・スクミスクライン	ロビニロール塩酸塩	パーキンソン病	通常、成人にはロビニロールとして1日1回2mgから始め、2週目に4mg/日とする。以後経過観察しながら、必要に応じ、2mg/日ずつ1週間以上の間隔で増量する。いずれの投与量の場合も1日1回経口投与する。  なお、年齢、症状により適宜増減するが、ロビニロールとして1日量16mgを超えないこととする。	劇、処方	2012.06.29	パーキンソン病を効能・効果とする新剤型・新用量医薬品(新剤型・新用量)
			レキップCR錠8mg	8mg1錠	941.40	112錠(14錠×8)PTP							
2	396	内用薬	テネリア錠20mg	20mg1錠	207.70	100錠(10錠×10)、140錠(14錠×10)、500錠(10錠×50)、500錠(バラ)	田辺三菱製薬	テネリグリブチン臭化水素酸塩水和物	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 1. 食事療法、運動療法のみ 2. 食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア系薬剤を使用 3. 食事療法、運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用	通常、成人にはテネリグリブチンとして20mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら40mg1日1回に増量することができる。	処方	2012.06.29	2型糖尿病を効能・効果とする新有効成分含有医薬品(新有効成分)
3	399	内用薬	コルベット錠25mg	25mg1錠	150.50	100錠(PTP)	富山化学	イグラチモド	関節リウマチ	通常、成人にはイグラチモドとして、1回25mgを1日1回朝食後に4週間以上経口投与し、それ以降、1回25mgを1日2回(朝食後、夕食後)に増量する。	劇、処方	2012.06.29	関節リウマチを効能・効果とする新有効成分含有医薬品(新有効成分)
			ケアラム錠25mg	25mg1錠	150.50	100錠(PTP)	エーザイ						
4	429	内用薬	インライタ錠1mg	1mg1錠	2,006.20	50錠(PTP)	ファイザー	アキシチニブ	根治切除不能又は転移性の腎細胞癌	通常、成人にはアキシチニブとして1回5mgを1日2回経口投与する。なお、患者の状態により適宜増減するが、1回10mg1日2回まで増量できる。	劇、処方	2012.06.29	根治切除不能又は転移性の腎細胞癌を効能・効果とする新有効成分含有医薬品(新有効成分)
			インライタ錠5mg	5mg1錠	9,094.40	10錠(PTP)							

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
5	249	注射薬	ゴナックス皮下注用 80mg	80mg1瓶	23,693	1バイアル	アステラス製 薬	デガレリク ス酢酸塩	前立腺癌	通常、成人にはデガレリクスとして、初回は240mgを1カ所あたり120mgずつ腹部2カ所に皮下投与する。2回目以降は、初回投与4週間後より、デガレリクスとして80mgを維持用量とし、腹部1カ所に皮下投与し、4週間間隔で投与を繰り返す。  初回投与：1カ所あたり、本剤120mgバイアルに日本薬局方注射用水3.0mLを注入し、溶解後速やかに3.0mLを皮下投与する。 (3.0mLで溶解することにより、40mg/mLとなる。)  2回目以降：本剤80mgバイアルに日本薬局方注射用水4.2mLを注入し、溶解後速やかに4.0mLを皮下投与する。(4.2mLで溶解することにより、20mg/mLとなる。)	劇、処方	2012.06.29	前立腺癌を効能・効果とする新有効成分含有医薬品(新有効成分)
			ゴナックス皮下注用 120mg	120mg1瓶	29,126	2バイアル							
6	225	外用薬	オーキシス9μgタービュ ヘイラー28吸入	252μg1キッ ト(9μg)	1,660.00	1本	アストラゼネ カ	ホルモテ ロールフマ ル酸塩水和 物	慢性閉塞性肺疾患(慢性 気管支炎、肺気腫)の気 道閉塞性障害に基づく諸 症状の緩解	通常、成人には1回1吸入(ホルモテロールフ マル酸塩水和物として9μg)を1日2回吸入投 与する。	処方	2012.06.29	慢性閉塞性肺疾患(慢 性気管支炎、肺気腫) の気道閉塞性障害に基 づく諸症状の緩解を効 能・効果とする新効 能・新用量医薬品(新 効能・新用量)

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌別冊の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。

- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。